



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年8月1日

上場会社名 株式会社テンポインベーション 上場取引所 東
 コード番号 3484 URL https://www.tenpo-r.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 康雄
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理部管掌 (氏名) 志村 洋平 TEL 03-6274-8733
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,277	23.6	188	51.9	195	55.5	135	55.9
2019年3月期第1四半期	1,843	17.1	123	2.3	125	0.0	86	6.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	15.18	-
2019年3月期第1四半期	10.30	9.85

(注) 2020年3月期第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
2020年3月期第1四半期	8,828	2,117	2,117	2,106	24.0	24.0
2019年3月期	8,587	2,106	2,106	2,106	24.5	24.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 2,117百万円 2019年3月期 2,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	14.00	14.00
2020年3月期	-	-	-	-	-
2020年3月期 (予想)	-	0.00	-	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	4,675	21.2	349	3.0	349	1.9	233	△1.4	26.23
通期	10,017	21.7	801	9.2	802	12.3	545	7.0	61.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	8,912,200株	2019年3月期	8,912,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	235株	2019年3月期	235株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	8,911,965株	2019年3月期1Q	8,424,212株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、設備投資と個人消費に弱さがみられるものの、引き続き良好な雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調が続いております。先行きについては、通商問題の動向や金融資本市場の変動等、世界経済に対する懸念があり、依然として不透明な状況にあります。

当社を取り巻く環境について、外食業界では改元に伴う休日数の増加や、価格改定等による客単価の上昇により、売上高は前年を上回っている状況にあります。また不動産市況については、当社が事業展開している東京主要エリアにおける商業不動産賃料は高水準で安定的に推移しており、引き続き需要は好調を維持しております。

このような環境のなかで、当社が展開する店舗転貸借事業においては、2019年4月より営業部門と物件管理部門の組織体制の統合を行い、情報共有の精度向上、役割・責任の明確化を図ると共に、組織拡大に応じたマネージャー職のマネジメント能力の強化を目的とした研修プログラムを導入する等、従前から取り組んでいる不動産業者とのリレーションシップ強化施策に加え、組織面の課題に対する施策を新たに実施しております。

これらの結果、当第1四半期累計期間における新規契約件数及び後継付け件数(閉店した店舗に対し新規出店者と転貸借契約を締結したもの)の転貸借契約件数の合計は101件(前年同四半期比42.3%増)となりました。また、当第1四半期会計期間末における転貸借物件数は前事業年度末より67件純増し、合計1,526件となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高2,277,332千円(前年同四半期比23.6%増)、営業利益188,007千円(同51.9%増)、経常利益195,489千円(同55.5%増)、四半期純利益135,359千円(同55.9%増)となりました。

なお、当社は店舗転貸借事業を推進するために不動産売買事業に取り組んでおりますが、全セグメントに占める不動産売買事業の割合が僅少であるため、記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ241,785千円増加し、8,828,819千円となりました。これは主に差入保証金が255,574千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ231,193千円増加し、6,711,592千円となりました。これは主に預り保証金が283,615千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ10,592千円増加し、2,117,227千円となりました。これは利益剰余金が10,592千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想については、2019年5月9日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,862,368	1,777,367
販売用不動産	533,772	532,349
仕掛販売用不動産	105,633	121,761
前払費用	748,924	775,963
その他	99,907	115,122
流動資産合計	3,350,607	3,322,564
固定資産		
有形固定資産	302,804	307,322
無形固定資産	16,364	16,574
投資その他の資産		
差入保証金	4,503,013	4,758,588
その他	414,244	423,769
投資その他の資産合計	4,917,257	5,182,357
固定資産合計	5,236,426	5,506,254
資産合計	8,587,033	8,828,819
負債の部		
流動負債		
前受収益	894,116	940,809
賞与引当金	36,997	36,846
その他	561,941	450,039
流動負債合計	1,493,054	1,427,694
固定負債		
預り保証金	4,750,319	5,033,934
その他	237,024	249,962
固定負債合計	4,987,343	5,283,897
負債合計	6,480,398	6,711,592
純資産の部		
株主資本		
資本金	308,394	308,394
資本剰余金	539,930	539,930
利益剰余金	1,258,655	1,269,247
自己株式	△345	△345
株主資本合計	2,106,634	2,117,227
純資産合計	2,106,634	2,117,227
負債純資産合計	8,587,033	8,828,819

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,843,221	2,277,332
売上原価	1,509,772	1,851,259
売上総利益	333,448	426,073
販売費及び一般管理費	209,713	238,066
営業利益	123,735	188,007
営業外収益		
違約金収入	2,725	7,330
その他	19	152
営業外収益合計	2,744	7,482
営業外費用		
支払補償費	723	-
営業外費用合計	723	-
経常利益	125,756	195,489
税引前四半期純利益	125,756	195,489
法人税等	38,911	60,130
四半期純利益	86,845	135,359

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。